

29

2019 vol.

令和元年8月1日発行
石川県穴水町議会

あなみず 議会だより





あなみず 議会だより

内容一覧

- 補正予算 ······ P2
- 常任委員会 ······ P3
- 議案審議 ······ P4
- 議員研修 ······ P5
- 一般質問 ······ P6~12

一般質問全文は穴水町公式ホームページに記載しております。

URL <http://www.town.anamizu.ishikawa.jp/gikai/gikai.html>

補正予算の概要【令和元年度6月補正】

一般会計

当初予算額 **67億1,500万円**
 補 正 額 **3億1,634万円**
 補正後合計額 **70億3,134万円**

※主な歳出の内容

○緊急風しん抗体検査等事業【2,919千円】

風しんの妊婦への感染予防を目的とし、接種の機会が1度もなかった男性を対象に抗体検査、接種を促す。実施方法は3か年計画で段階的に行う。1年目はS47.4.2～S54.4.1生まれを対象にクーポン券を配布する。

健康推進課

○携帯型簡易無線機整備事業【1,599千円】

災害時の活動における指揮命令系統の確立及び情報共有等を図るため、携帯型簡易無線機（デジタルトランシーバー）30台を購入し、消防団に配備するもの。



穴水消防署

○消防防災施設整備費補助事業【12,758千円】

火災対応を迅速に行うため、住宅が密集する地区や消防水利の不良地区に、耐震性貯水槽を2基整備するもの。

○可搬式小型動力ポンプ整備事業【906千円】

火災の初期消火に使用する可搬式小型動力ポンプ1基を購入し、伊久留自警団に配備するもの。



教育委員会事務局

○穴水陸上競技場改修工事【260,729千円】

トラック等の走路の損傷が著しいことから、走路等の全面改修を行うもの。

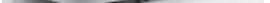


○B&G海洋センター艇庫改修工事【28,336千円】

経年劣化による雨漏りや、壁面の損傷によるコンクリートの落下防止対策として改修を行なうもの。

○フィットネストレーニング器具整備事業【7,905千円】

フィットネスジムに使用するトレーニング器具を購入するもの。



○穴水町地域交流センター「学び舎」避難誘導灯設備設置工事【1,188千円】

消防法施行令第26条の規定に基づき、避難誘導灯等を設置し、安全対策を実施するもの。



常任委員会とは

議会や請願・陳情を審査するため、法律に基づいて設置される委員会で、穴水町には産業や税、施設等を扱う「総務産業建設常任委員会」と教育や福祉などを中心に扱う「教育民生常任委員会」の2つがあります。

総務産業建設常任委員会～主な質疑内容～

●公共施設の使用料改正について

公共施設の使用料改正についての周知方法はどのように行うか。

広報や町ホームページ等を使い利用者に分かりやすく伝わるよう配慮する。

●能登ワインの工事について

能登ワイン貯蔵施設建築工事請負契約の締結について町の資産として貸与するということか。能登ワインに資産の移行をする予定はあるのか。

能登ワインの貯蔵施設は、今のところ、公設民営であろうが、整備完了後は、施設の管理委託契約を締結し、将来の所有権の行方についても協議していく。

●四季の丘の利用方法

四季の今後の利用形態を示せ。

利用計画等を策定し、宿泊研修施設として耐えうる施設整備を行いながら、施設管理者の公募を行う。

●職員の再任用について

再任用は2年か。

役場職員の再任用の考え方を整理し、明文化し一定のルールのもと実施する。



教育民生常任委員会～主な質疑内容～

●健康長寿の町づくり

高齢者の受診率向上についてはどうか。

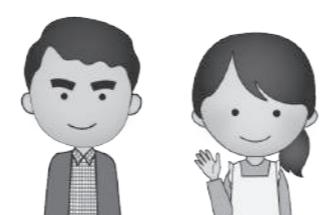
後期高齢者の受診率が低いように見受けられるが、いろいろな策を講じ、受診しやすい環境を整備することで、病気の早期発見、早期治療に心掛け健康長寿の町づくりに貢献する。

●フィットネスジムについて

フィットネスジムの器具の選定についてはどうか。

フィットネスジムに設置使用する運動器具については、器具の選定については、幅広く女性でも利用できる器具を設置したい。過不足の無いよう、人気器種を選定し、町民が使い安く、健康が維持出来る為の施設運営を目指す。

穴水町にジムが出来るのは楽しみやなあ～！



議案審議

令和元年第3回 穴水町議会6月定例会 議案一覧

令和元年6月5日から14日にわたり審議された議案の結果は以下のとおりになります。
会議録の内容につきましては【穴水町公式ホームページ<行政情報>穴水町議会】に掲載しています。(http://www.town.anamizu-ishikawa.jp/gikai/gikai.html)

議案番号	件名	可否	摘要
議案第25号	令和元年度穴水町一般会計補正予算（第1号）	原案可決	
議案第26号	穴水町行政財産使用料条例等を整備する条例について	原案可決	
議案第27号	穴水町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第28号	穴水町水産物鮮度保持施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例について	原案可決	
議案第29号	平成31年度穴水町防災情報伝達システム整備工事請負契約の締結について	原案可決	
議案第30号	平成31年度能登ワイン貯蔵施設建築工事請負契約の締結について	原案可決	
議案第31号	穴水小学校空調設備設置工事請負契約の締結について	原案可決	
議案第32号	町道路線の認定について	原案可決	
議案第33号	町道路線の認定について	原案可決	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めるについて	原案適当	
報告第1号	平成30年度穴水町一般会計補正予算（第6号）の専決処分の報告について	原案承認	
報告第2号	平成30年度穴水町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）の専決処分の報告について	原案承認	
報告第3号	平成30年度穴水町公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分の報告について	原案承認	
報告第4号	平成30年度穴水町介護保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分の報告について	原案承認	
報告第5号	平成30年度穴水町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）の専決処分の報告について	原案承認	
報告第6号	穴水町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告について	原案承認	
報告第7号	穴水町過疎地域自立促進対策のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	原案承認	
報告第8号	穴水町半島振興対策実施地域における固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	原案承認	
報告第9号	穴水町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	原案承認	
報告第10号	穴水町介護保険条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	原案承認	
報告第11号	平成30年度穴水町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	原案承認	
報告第12号	平成30年度穴水町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	原案承認	
議会報告第2号	例月出納検査の結果報告について		
議会報告第3号	令和元年度（一財）穴水町文化・スポーツ振興事業団事業計画及び予算書の報告について		

議員
研修

行政視察・研修リポート

去る六月二六日から二泊三日の日程にて、議会の視察研修を行いました。

今年は、長野県佐久穂町及び群馬県甘楽町（かんらまち）の二町の視察を行い初日は長野県佐久穂町にお伺いをしました、当日は静岡県浜松市議会の方々と合同での研修となり、佐久穂町における「小中一貫校の取り組みについて」様々なお話を伺いました。

長野県・佐久穂町

【佐久穂町統合小中学校整備事業 経過】は以下のようなことでした。

平成19年2月「小中学校・保育所あり方検討委員会」を設置

平成 21 年 1 月 「保護者懇談会・地区懇談会・土地所有者説明会」

平成 22 年 3 月 「町の方向性・議会承認」

以後様々な過程を経て平成27年4月「佐久穂小学校・佐久穂中学校」の小中一貫校が開校致しました。

佐久穂町の小中一貫教育方針は1年生～4年生は「基礎充実期間」 5年生～7年生は「活用期」 8年生～9年生は「発展期」この3段階に分け、9年間の系統性を大切にした教育の実践を小中全職員で小中全員の子供を育てると言う事でした。

当町に於いても、児童生徒の著しく減少する中、学ぶことも多い視察を行うことが出来ました。今後は議会としても行政、町民の方々の意見を聞きながら、小中学校の在り方について考えて参りたいと思います。



群馬県・甘楽町「かんらまち」

二日目は群馬県の甘楽町にお伺いをしました。

甘楽町では【甘楽町多世代サポートセンター】:(愛称にこにこ甘楽)の取組についてお話を伺いました。サポートセンターは「保健センター」「地域包括支援センター」「子育て支援センター」「福祉センター(入浴施設)」が統合した多機能型施設として整備されそれぞれの施設ごとに様々なサービスが提供され多くの町民の方々が利用されています。

特に、おたっしゃ会ホールでは、地元ボランティアの協力により月平均6回開催され保健師による、血压測定、健康チェックやストレッチを行うなど、健康寿命の延伸につなげているとの事でした。

私共議会も、良きところは多いに学び町民の皆様に提供できるようさらに努力を重ねてまいりたいと思います。

佐藤 豊

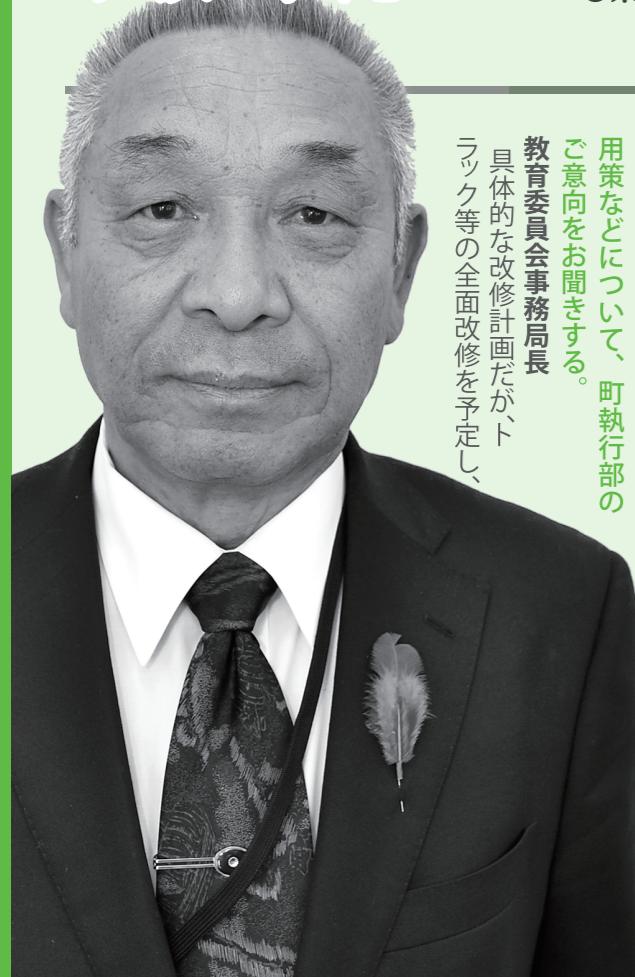
- 穴水町活性化対策について
 - キャッスル真名井の「宿泊ゴルフパック」について

今回は「活力あふれる地域社会の実現」「活力あふれるまちづくり」という点について、お尋ねする。それぞれの計画の中から、町又は地域でこんな所が元気になつたな、活気が出たなと思うようなことがあるのか、質問かと思うが町としての意見をお伺いする。大変難しい質問かと思うが町としての意見をお聞かせいただきたい。

町の様々な取り組みの周知についてお尋ねをする。私は、本当に大切な取り組みが町民の皆さんに伝わっているのか。こういった大切な取り組みについては、職員の方々が地域へ出向き説明するべきではないかと思う。職員の皆さんはそれぞれの課において、忙しいことは重々承知しているが、地域住民の皆さんと対話をすることがもっと大切なことではないかと思うが、いかがか。

「パックプラン」を設けてはいるが、ゴルフ場へ行くと、ゴルフパックで来られるお客さんが、時折見かけることがある。主に関東圏からのお客さんということだが、パックプランで来ると安いところでは3万円代で、往復航空券、宿泊費、プレーが出来るそう。また町にとっても様々な効果が期待できるのではないかと思う。是非検討していただきたいと思う。

小坂 孝純



- 陸上競技場改修計画及び利活用策について
 - 東京オリンピック、パラリンピック事前合宿誘致について

陸上競技場改修計画及び 利活用策について

まず1点目は、陸上競技場改修計画及び利活用策についてお聞きする。東京オリンピック・パラリンピックの開催が目前となる中、スポーツ界を取り巻く環境は大きく変化することと思われる。この機会を逃さないためにもスポーツ施設の充実を図ることは、交流人口の拡大に大きく寄与すると思います。また青少年の健全育成や地域コミュニティの場を提供するという観点からも、積極的に取り組むべきと考える。先般報道された6月定例会において、予算計上された陸上競技場改修に至った経緯と改修計画、また今後の利活用策などについて、町執行部のご意向をお聞きする。

既存のレズライト舗装を現在主流となっているゴムチップウレタン舗装に変更し、年度内完成を目指す計画である。特徴としては、弾力性に富み寒暖差や降雨に関わらず舗装が安定している、排水性に優れている、日常の手入れは殆ど不要、適度な衝撃吸収性と反発力により記録が出やすい、と言われている。

また、天然芝のフィールドではあるが、サッカー競技に必要な公式規格である長さ105mよりも短くなっているため、両サイドそれぞれ3m芝を増設延長し、公式試合に対応できるような計画としている。今後の利活用を考えるにあたり、サッカーコンペティションのみならず、大学陸上部等への積極的な働きかけが必要であると考えます。一方で、宿泊

東京オリンピック、 バラリンド・ピック事前合宿 誘致について

国の自治体ではオリンピック・パラリンピック事前合宿の誘致活動が展開されており、本県におきましても、県当局が中心となり、積極的な誘致活動が行われているところ。当町としての活動といったしましては、既存のスポーツ施設を活用した誘致を県に働きかけていたところ、「ロシア代表のテコンドーチーム」の誘致へつながり、過日、ロ

りましても非常に明るい話題でもあるので、この事前合宿を機に、世界のトップアスリートと直接触れ合う経験は、子ども達にとってもかけがえのない財産になると思い、加えて当町のスポーツ人口の裾野の拡大に繋がっていくことを期待するものである。



小泉 一明

- 代表監査委員からの監査報告書による問題点の指摘について
 - 広域連携として「圏域」の考え方について
 - 町歴史民俗資料館及び公民館の開館時間の変更について

監査報告書による問題点の指摘について

代表監査委員からの
業務の過重負担はなかつたのか、それから2点目、他の職務では不可能だつたのか、3点目、人間関係はどうだつたのか、それから4点目、課全体として問題はなかつたかのかと指摘している。役所として貴重な戦力を喪失したことに、人を育てる意識が希薄ではないか。まずその辺についてお聞きしたい。

総務課長

長期欠勤者へのフォローについては、これまでも時々の本人の状態を伺いながらコンタクトを取り、早期復帰に向けた職場環境の整備に努めてきた。また精神的にストレインとなつた職員対応については、課長

總務課長

長期欠勤者へのフォローについては、これまでも時々の本人の状態を伺いながらコンタクトを取り、早期復帰に向けた職場環境の整備に努めてきた。また精神的にストレインとなつた職員対応については、課長

「圏域」の考え方について

穴水町は現在の8千人余りの人口が、3千6百人くらいになります。25年後には3千6百人くらいなら行政機能は、維持可能かもしれない。しかし税収や高齢化率などいろんなマイナス要素が占めてくると予想され

町歴史民俗資料館及び公民館の開館時間の変更について

今年4月から、歴史民俗資料館は午前9時から午後4時まで、公民館は午前9時から午後5時までの開館となつた。そこで疑問点があり歴史民俗資料館の条例では、第11条には時間変更ができると謳われております。しかししながら、私の記憶違いでなければ、副町長はじめ6人の運営委員がいるにもかかわらず、運営委員会での審議もなく利用時間を変更してもいいのか。「ふるさと教育」の位置づけでもある

教育委員会事務局長 歴史民俗資料館の開館時間の件についてであるが、本年4月より開館時間を午前10時から午後4時までとしている。この利用時間については、議員ご指摘のとおり、町歴史民俗資料館条例第11条の規定により時間変更することができるとき文化されている。この度の時間変更については、これまでの開館利用者の利用状況や、職員の働き方改革を考慮しての変更。また、公民館の開館時間については、従前どおり午前9時から午後5時までとしており、変更は行っていない。一方では、臨時職員の任用制度の実施により、公民館の運営形態についても検討すべき時期でもあるので、今後変更等が生じる際には議会はじめ住民の皆様への説明を行つていく。

山本 祐孝



- 町中心市街地及び中心商店街について
- 役場職員の公僕の精神及び意識について
- 教育関係の問題について
- 教職員の多忙化改善推進協議会について

**町中心市街地及び
中心商店街について**

穴水駅前から大町・川島のメイン通りには人の往来が少なく、この先の展望が見えない状況。このままでは商店街の存続そのものが危惧される。この現状をどのように考えているか。

産業振興課長

平成31年1月現在における商店街の小売店舗数は67店舗で、能登半島地震後の85店舗から18店舗減少し、きびしい状況と認識している。

イベント開催日には活気を感じるが日常的には商店街の賑わいはない。地元商店などの努力にも限界があると考えるが、いかがか。参考に、大町・川島地区の固定資産税は、町全体の何割ほどのになるのか。

産業振興課長

この商業環境の中穴水商店振興会を中心、「カフェ・ロー」

「長谷部まつり」や「まいもんまつり」での婚礼イベントの企画につきまして、まつりの実行委員会などのご意見をお聞きいただきたい。

エルをはじめとする商店街のイベントや月2回の「ふれあいテント市」が定着し、地域住民の賑わいを創出している。また、「大市」での「ハロウイン・パレード」やお店の方が講師を務める「まちゼミ」は大変好評であり、既存の「まいもんまつり」や「能登井」を含め、点から線、そして通年型に移行できるよう町として支援していきたい。大町川島地区の土地・家屋に係る、固定資産税は町全体の約4割である。

基盤整備課長

公共施設をまちの商店街に誘致してはいかがか。街中再生の必要があるとは思うがどうか。

教育関係の問題について

交通事故あるいは事件に関連して、本町でも危険個所を早急に調査し、その対応を急ぐべき。今後どのような対応を考えているのか。

職員は高度なボランティア精神を持って仕事にかかわっていることが重要だと思うが、いかがか。職員の意識改革などの研修状況をお聞かせ願う。

昨年度には、先鋭的な施策の発掘を目指して研修会にも積極的に職員を参加させ、町職員としてのスキルアップに繋げていく。

総務課長

上を図っている。各種機関が開催する研修会にも積極的に職員を立派に接遇向上委員会を立ち上げ、接遇意識の向上を図っている。各機関が開催する研修会にも積極的に職員を立派に接遇向上委員会を立ち上げ、接遇意識の向上を図っている。各機関が開

教職員の多忙化改善推進協議会について

教職員の多忙化改善推進協議会について問う。

県では、昨年、教職員の多忙化改善推進協議会を立ち上げ、活動内容を検討している。3年間で80時間オーバーの教職員をゼロにする数値目標を立て対策をとり、現在では80時間オーバーは20%以下に下がった。

伊藤 繁男



- 結婚支援策について
- 子ども子育て支援について
- 住民参加について
- イノシシの処理などについて

結婚支援策について

いしかわ結婚支援推進会議が開かれたと報じられていたが、会議内容の要点を簡潔にご説明いただきたい。

住民福祉課長

会議は5月31日に開催され、概要として、県、市町、いしかわ結婚・子育て支援財団等が実施する結婚支援事業の取組み状況や結婚応援セミナーなどの情報提供が主なもの。

ケーブルテレビでの結婚式の放送について、その後どのように検討されたか。

住民福祉課長

今後の婚活促進策の中でご提案のあった企画が取り入れられることが可能であれば取り入れたい。

長谷部まつりやまいもんまつりなどの中で、婚礼イベントを企画、実施したらいかがか。

住民福祉課長

若者が本町の魅力を再発見し、いくと共に、出会いの機会を創出する目的で、自主的に開催されると窓口に対しても、側面から支援できる方法があるか、先進地事例などを踏まえて、今後検討を行っていただきたい。

5年前、10年前でお示しいただければ。

婚姻届の受理件数を、昨年度、5年前、10年前でお示しいただければ。

住民福祉課長

10年前の平成20年度は29件、平成25年度24件、昨年度につきましては、12件と減少傾向になつていて、若者の定住の推進対策として、平成26年度より、町内の民間賃貸住宅に居住する新規世帯に対し、家賃の一部の助成や出産祝い金などを行つており、今後も若い世代が定着し、実際に取り組んでいく。

結婚・出産・子育ての対策の充成や出産祝い金などを行つており、今後も若い世代が定着し、実際に取り組んでいく。

設置し、検討しているところ。支援センターを設置することにすれば、町民が分かりやすく利用しやすい子育てのワンストップ窓口が必要と考えられるので、幅広く検討する。

本町の出生数は、昨年度、5年前、10年前でどのようであつたか参考にお示しいただきたい。

本町の出生人數については、10年前の平成20年度は54人、平成25年度29人、昨年度は、30人のお子さんが誕生しているが、今後も子育て世代が子育てしやすい環境整備に努めていく。

総務課長

10年前の平成20年度は54人、平成25年度29人、昨年度は、30人のお子さんが誕生しているが、今後も子育て世代が子育てしやすい環境整備に努めていく。

健康推進課長

シルバーリハビリ体操指導士を養成したらいかが。

住民参加について

本町の出生人數については、10年前の平成20年度は54人、平成25年度29人、昨年度は、30人のお子さんが誕生しているが、今後も子育て世代が子育てしやすい環境整備に努めていく。

総務課長

現在、その設置に向けて準備を進めているところ。設置場所については、保健センターの建物内が理想ではないかと考えて門職の配置についても考慮している。加えて、子育て支援の重要性を踏まえて、妊娠婦から子の設置に合わせ既存の地域包括支援センターとの統合により、さらに充実した環境整備を実施してはいかが。

健康推進課長

課名の変更については、「穴水町課制条例等見直し検討会議」を実施しているほか、そのための調整を行つていているほか、

政策調整課長

健康づくり推進員養成とも併せて、調査研究を行い、前向きに検討していく。

広報あなみずに、あらゆる町内の行事予定を、案内していただきたい。

健康推進課長

小中学校の学校行事の一部については紹介されていないものもあるが、今後とも公共性を重視しながら必要に応じでできるだけ多くの行事予定について掲載することとする。

教育委員会事務局長

通学路の点検状況は平成25年12月文部科学省通知に基づき、平成26年12月に「穴水町通学路交通安全プログラム」を策定し、以後毎年関係者合同での通学路点検を実施。また、ブロック等の危険物・危険個所についても点検を行い、個人所有物件が多いことから対策に時間を要するため、見守り隊等のボランティア団体や学校と情報共有しているところ。本年6月17日には、「児童生徒の安全確保対策に係る意見交換会」を開催。警察署・学校関係者・見守り隊等の皆さんと一緒に会し、今後の安全確保策について協議することとしている。

教職員の多忙化改善推進協議会について

教職員の多忙化改善推進協議会について問う。

県では、昨年、教職員の多忙化改善推進協議会を立ち上げ、活動内容を検討している。3年間で80時間オーバーの教職員をゼロにする数値目標を立て対策をとり、現在では80時間オーバーは20%以下に下がった。

湯口 かをる



- 選挙の投票環境について
 - 商店街等の活力創生支援事業について
 - 町道由比ヶ丘線の融雪工事の施工基準と必要性について

選挙の投票環境について

投票所再編による有権者の政治参加の向上や投票率の向上についての町の対策をお尋ねする。

総務課長

7月の参議院議員選挙については、現在の投票所から距離のある再編後の投票所までへの送迎バスの運行や、平成30年執行の石川県知事選挙から始めた各公民館や総合病院での期日前投票を引き続き行うなど、有権者の投票環境の向上に取り組んでいきたいと考えている。投票率の向上を目指し、「投票環境の向上方策等に関する研究会」を立ち上げ、投票の公平性を確保しつつ、投票しやすい環境の整備についての施策等について研究しているところであるが、当町においても、研究会の施策を

注視して改善策を講じることにより投票率の向上に努めてまいりたい。

ることへの認識により主権者教育の必要性についてお尋ねする。

総務課長

平成28年執行の参議院議員通常選挙から選挙権年齢が18歳以上に引き下がられ、高等学校での模擬投票等を通じて、若年層の意識改革を行ってきたところであります。今後も、自分で判断して投票することの重要性を認識してもらうべく、石川県選挙管理委員会や教育委員会と協力しながら、啓発活動を行っていく。

支援事業について

今年度の事業計画にも、商店街などの活力再生支援事業として商工振興総務費が予算化されていますが、活力再生支援事業の内容についてお尋ねする。

今年度の事業計画は 街などの活力再生支援

「カフェ・ロー・エル」や「まちゼミ
「あなみず」、「ハッピー・ハロ
ウイン・パレード」が開催され
ている。また、「ハッピー・ハロ
ウイン・パレード」は、「あなみ
ず未来づくり支援事業」を活用
し「ハロウイン・スタンプラリー」
が開催され、大人から子どもま
で大勢の方にご参加いただける
イベントとなっている。こうし
たことから、今後とも穴水町商
工会、穴水商店振興会等と連携
し、まちなかの賑わい創出に向
けた取組みの拡充を図っていく。
進む高齢化に対応した商店街の
果たす役割や商店街の賑わいの
創出するための今後の行政のお

産業振興課長

穴水商工会が小規模事業者の継続的な発展を支援する「経営発達支援計画」が国から認定されると聞いております、その計画に基づいた、さまざまな活動に対しても、緊密な連携を図りながら支援していきたい。にぎわい創出については交流人口の拡

●選挙の投票環境について

●商店街等の活力創生支援事業について

●町道由比ヶ丘線の融雪工事の施工基準と必要性について

大中 正司

●穴水総合病院について

穴水総合病院について

「自治体病院 純医業収支ランキング」というサイトで得た情報を紹介する。「自治体病院純医業収支ランキング」では、穴水総合病院の純医業収入は1億8千4百万円の赤字、収支率はマイナス9・3%で、結果平成25年度のランクは764の全国自治体病院中、225位であり、2年後の平成29年度には経営改善もなされ全国68位までにランクアップしていた。町長、院長をはじめスタッフ全員の努力の結果、穴水総合病院の経営状態が好転しつつあることを示すひとつの中データである。「純医業収支」という捉え方と自治体病院ランキングについての所見を問う。

てはあると思ふが、様々な地域で、医療を抱え、救急救命、周産期、地元の多くの自治体病院にとっては、国などからの不採算医療に対する対策としての交付金等を除く収支の比較は、公平とは考えにくいと考える。また、ランディングにつきましても上位にランディングされることは、経営状況が良好であることと示す一つの目安と考えるが、病院のランキンギングは、収支状況も勿論大事なことではあるが、どれだけ住民からの信頼や満足度を得ているかが重要と考へ健全な病院経営は、医師をはじめ職員が一丸となつて地域住民の福祉の向上のために努力する先に見えてくるものと承知しているところ。

更に安定した病院経営を進め地域医療の充実を図ることが大きな目標であるが、そのためには医師や看護師などの確保や、施設の老朽化対策など未だ多くの課題が残されている。

また、国では現在、将来人口推計をもとに2025年に必要となる病床数(病床の必要量)を高度急性期、急性期、回復期及び慢性期の4つの医療機能ごとに推計した上で、地域の医療関係者の協議を通じて病床の機能分化と連携を進め、効率的な医療提供体制を実現するための「地域医療構想」に取り組んでおります。この地域医療構想は、当院のみならず地域の自治体病院の将来の在り方について大きく影響するものと考えられるので、今後、国の動向を注視し持続可能な経営形態等も含め検討していく。

見を問う。

総合病院事務局長　現時点では、再度、機能評価の認定を受ける計画はないが、利用者が安心して受診し、そして診療や病院に対し信頼を得られる機能を兼ね備えているかが重要と考えるので、過去の認定経験を活かし、今後も住民に愛される病院づくりに、職員が一丸となって取り組んでいきたいと考えている。

患者さんのプライバシーを守る　という観点から病院の中待合室を無くすべきと思うが見解を問う。

患者さんのプライ

内科などの内ドアがある診察室については、内ドアを閉め、内ドアの無い診療科については、中待ちはしないよう今後徹底を図りたいと考えている。また、診察室の構造上どうしても改修が必要な診療科については、今後、改修も含め検討していくたいと考えている。なお、診察室での診療は、医師が常に周りの状況に配慮して行っていることは勿論であるが、患者の状況に応じて、プライバシーに大きく関わる説明等が必要と思われるものについては、別室あるいは、時間帯に配慮して行っているところなのでご理解をお願いした

施工基準と必要性について

町内の道路整備が進む中で、
町道由比ヶ丘線について道路の
融雪工事の必要性を感じるが、
その施工基準か、お尋ねする。

融雪工事の その施工基準

消雪施設の設置に関する基準について、道路法等にも定められていない。なお、町道由比ヶ丘線北七海方面へ向かう下り坂部分は大型機械での除雪可能な箇所であり、凍結時には融雪剤を散布し道路の安全を確保している。今後の施設整備については、補助事業等の採択状況や他路線との緊急性を勘案しながら必要性の検証を行っていく。今後とも除雪体制の強化をはじめとする地域住民皆様や観光客の皆様など大勢の人達の安心・安全な交通形態の確保に努めてまいりたい。

議会の主な動き～行事内容



4月

- 3日 石川職業能力開発短期大学校 入校式
- 5日 穴水小学校入学式
- 5日 向洋小学校入学式
- 5日 穴水中学校入学式
- 9日 穴水高等学校入学式
- 21日 穴水町議会議員選挙 投票日
- 23日 穴水町議会議員当選証書付与式



5月

- 10日 穴水町議会 初議会
- 13日 新正副議長 就任挨拶回り
- 16日 能登地区町議会連絡会総会
- 21日 穴水町商工会総会
- 26日 婦人体育祭
- 27日～29日 全国議長・副議長研修
(東京都)
- 30日 議会運営委員会



6月

- 5日 議会定例会（開会）
- 11日 議会定例会（一般質問）
- 14日 議会定例会（閉会）
- 20日 高齢者若返り運動会
- 22日 穴水町消防訓練大会
- 23日 大阪穴水会
- 26日～28日 穴水町議会行政視察
研修（長野県、群馬県）

！編集後記

本年も早7月に入り、あっという間に半年がすぎました。今年は統一地方選挙の年でもあり本町におきましても、4月に町議会議員の改選が行われました。

一方、5月には新天皇が即位され、元号が「平成」から「令和」へと改元されました。和を以て貴しとなすがごとく、令和の時代が皆さんにとって平和で健やかであることを願うものです。

議会だよりも多くの町民の皆様に読んでいただけるよう、工夫を重ねながらリニューアルを図っているところですが、昨年の町民の皆様との意見交換では若い方々には、まだまだ浸透していないようです。今後はさらに努力を重ね皆さんに読んでいただけるような紙面作りを進めて参ります。

追記・皆様からのご意見お待ちしております。

(文責：佐藤 豊)

穴水町議会広報編集特別委員会

委員長 / 佐藤 豊 副委員長 / 山本 祐孝
委員 / 吉村光輝 湯口かをる

9月議会より 会議を傍聴できます!

9月議会より各常任委員会・議会運営委員会及び全員協議会の会議の傍聴をご希望の方は、日程をご確認の上、議会事務局までお申し込み下さい。(※会場の都合により定員は10名とします。)

穴水町議会事務局

TEL 0768-52-3700 FAX 0768-52-3610

Mail gikai@sec.town.anamizu.ishikawa.jp

穴水町議会だより

発行 / 穴水町議会 編集 / 穴水町議会広報編集特別委員会
〒927-8601 石川県鳳珠郡穴水町字川島ラの 174 番地 TEL 0768-52-3700
URL <http://www.town.anamizu.ishikawa.jp/gikai/gikai.html>